

## 1. ねらい

河川流域の水循環の健全化を目指して全国各地で流域水循環マスタープランの取組みが行われていますが、水循環の再生や流域の環境管理を具体化していくためには、流域市民の参加と連携による取組みを活性化するとともに、市民によるモニタリングの仕組みを構築していくことが重要です。このようなことから、当社は、(社)雨水貯留浸透技術協会、柳瀬川流域水循環市民プロジェクト研究会、新河岸川水系水環境連絡会と連携して、WebGISシステム「新河岸川流域コミュニケーションマップ」を開発しました。

## 2. 技術の概要

「新河岸川流域コミュニケーションマップ」とは、新河岸川流域の水循環、水環境、生物、流域資源、魅力情報などのデータや情報を、流域の市民が集めてWebのGISマップ上に登録・蓄積・発信することができるシステムです。GISエンジンは、GoogleMapを活用しています。

### システムの特徴

- ◆インターネット環境があれば誰でも閲覧でき、ユーザ登録を行えば書き込みが可能である
- ◆流域の水循環、水環境の日々の情報を発信・共有できる（日常的なモニタリングに活用できる）
- ◆流域で生じている諸問題を流域市民で共有化することができる
- ◆文章だけでなく、写真、ワード、エクセル、PDFなどの添付もできる
- ◆地図や航空写真の拡大・縮小・スクロールが容易にできる
- ◆市民による一斉水質調査のデータ（約300ポイント）を記録・蓄積・閲覧できる

### 情報のカテゴリ

- ◆川の状況
- ◆緑地・農地・公園
- ◆川の状況
- ◆緑地・農地・公園
- ◆雨水に関連する施設
- ◆生き物
- ◆湧き水
- ◆イベント・企画
- ◆魅力的な資源
- ◆問題や課題の情報
- ◆意見・提案
- ◆その他
- ◆食に関する情報
- ◆水質・河川データ (pH、EC、COD、NO2-N、NH4-N、透視度、川幅、流れ幅、中央水深)

ホームページ：<http://www.strata.jp/yanase/>

